

埼玉県、広島県、群馬県、千葉県、福岡県 において高病原性鳥インフルエンザ

疑似患畜確認 今シーズン国内50～54例目！！

【農場概要】

国内事例	発生日※	発生場所	飼養羽数
50(県内2例目)	R4.12.30	埼玉県狭山市	約13万羽(採卵鶏)
51(県内4例目)	R4.12.30	広島県世羅町	約29万羽(採卵鶏)
52(県内史上初)	R5.1.1	群馬県前橋市	約1.5万羽(採卵鶏)
53(県内2例目)	R5.1.3	千葉県旭市	約1万羽(採卵鶏)
54(県内3例目)	R5.1.3	福岡県古賀市	約400羽 (だちょう(エミュー))

※疑似患畜と確認した日

- 野鳥発生状況:20道県132事例(12/31現在)

飼養衛生管理基準の遵守、防疫対策の徹底をお願いします

- 農場敷地内・鶏舎周辺(特に水場周辺)の消毒を毎日行う
- 手指・長靴の消毒、消毒薬の適切な使用の徹底
- 衛生管理区域での衣服交換、鶏舎ごとの長靴交換の徹底
- 人・車両・物品の出入りの管理を徹底
- 畜舎、防護柵・防鳥ネットの点検・修繕
- 家畜の健康観察および異状の早期発見・早期通報の徹底

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！
時間外連絡の場合は、警備室 0573-26-1114 にご連絡ください。